

このメールは大田区の配信情報提供サービスに登録されている方に送信しています。

大田区保健所メール 5 月号 令和 6 年 4 月 26 日

【 目 次 】

- 1 感染症情報
- 2 食中毒発生状況
- 3 トピックス
暮らしの衛生パネル展
- 4 特集
有毒植物による食中毒に注意しましょう

1 感染症情報

◆感染症の最新情報はこちらから◆

↓↓↓

○大田区「感染症週報」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/syuuhou.html

◆◆◆感染症流行状況について◆◆◆

感染性胃腸炎は第 13 週（3 月 25 日から 3 月 31 日）6.77 から第 14 週（4 月 1 日から 4 月 7 日）7.08 と横ばいで推移しています。

インフルエンザは第 13 週 6.10 から第 14 週 1.90 と、第 12 週から減少傾向が継続しています。

◆◆◆夏季から流行する感染症について◆◆◆

夏風邪と言われるヘルパンギーナや手足口病、近年 RS ウイルス感染症の流行も 5~6 月頃から始まります。予防のポイントは、「こまめな手洗い」「うがい」「咳エチケット」です。また、日常的に触れるおもちゃや手すりなど、こまめに消毒しましょう。

【ヘルパンギーナ】

子どもに多く感染がみられるウイルス性疾患で、主な症状は発熱と喉の痛みです。突然 38.0℃以上の高熱で発症し、口の中に水疱などができます。感染経路はヘルパンギーナにかかった人の咳やくしゃみ、つばなどのしぶき（飛まつ）、便に含まれるウイルスによって感染します。ウイルスの便への排出は、回復後も 2~4 週間と長期にわたることがあります。

○大田区「ヘルパンギーナ」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/herpangina.html

【手足口病】

夏季に流行がみられる感染症で、その名が示すとおり、口の中・手・足を中心に出る水疱性の発しんを主症状とする感染症です。手足口病にかかった人のくしゃみなどのしぶき（飛まつ）によって感染します。また、水疱の内容物や便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜に入って感染します。ウイルスの便への排出は、回復後も2～4週間と長期にわたることがあります。

○大田区「手足口病」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/teashikuchibyou.html

【RSウイルス感染症】

RSウイルスを原因とする感染症で、発熱・咳・鼻水・咽頭痛・頭痛・倦怠感などです。多くの場合は軽症でおさまりますが、1歳未満の乳児の場合は重い呼吸器症状をおこしやすく、特に注意が必要です。感染経路は空気中に放出されたしぶき（飛まつ）が鼻や眼に接触することで感染します。ウイルスの排泄期間は通常3～8日間ですが、特に幼弱乳児や免疫抑制状態にある方は、3～4週間以上の場合もあるといわれています。

○大田区「RSウイルス感染症」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/rs-virus-infection.html

2 食中毒発生状況

■大田区の食中毒発生状況

令和6年3月に食中毒は発生していません。

■東京都の食中毒発生状況

令和6年3月に、8件（患者84名）の食中毒が発生しました（令和6年4月15日現在）。食中毒の病因物質はカンピロバクター1件（患者5名）、ノロウイルス4件（患者59名）、アニサキス2件（患者2名）、クドア1件（患者18名）でした。原因施設は、飲食店（一般）でカンピロバクター1件（患者5名）、ノロウイルス4件（患者59名）、アニサキス1件（患者1名）。集団給食（要許可）でクドア1件（患者18名）。魚介類販売業でアニサキス1件（患者1名）でした。

クドアによる食中毒は、クドアという寄生虫が多数寄生したヒラメを刺身又は加熱不十分な状態で食べることで起こります。食後数時間程度で発症し、一過性の嘔吐や下痢を起します。クドアは-20℃で4時間以上の冷凍又は中心温度75℃5分以上の加熱により病原性が失われることが確認されています。一度凍結したのちに喫食することや加熱調理することにより食中毒は防止できると考えられています。

○東京都「都内の食中毒発生状況（速報値）」

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/tyuudoku/r6_sokuhou.html

○厚生労働省「クドアによる食中毒について」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000133250.html>

○農林水産省「ヒラメを介したクドアの一種による食中毒Q&A」

https://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/f_encyclopedia/kudoa_qa.html

3 トピックス

■暮らしの衛生パネル展

春から夏へと移り替わるこの季節を健康・快適に過ごせる「生活環境づくり」についてご紹介します。暮らしに役立つ情報が盛りだくさんです。ぜひご来場ください！

▽日程 令和6年5月17日（金曜日）正午から5月24日（金曜日）午後3時まで

▽会場 大田文化の森（大田区中央二丁目10番1号） 1階 展示コーナー

▽展示内容

- ・ネズミや蚊、ハチ、ダニなどの防除方法
- ・換気や結露防止など室内環境づくりのアドバイス
- ・健康に避難所生活を送るための環境衛生ポイント
- ・犬や猫の飼育ルールとマナー
- ・ペットの災害対策
- ・食中毒の予防方法 など

○大田区ホームページ 「暮らしの衛生パネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/oshirase/kurasin_oeiseipaneruten.html

4 【特集】有毒植物による食中毒に注意しましょう

例年、春先から初夏にかけて有毒植物の誤食による食中毒が国内で発生しています。昨年

においてもイヌサフラン、トリカブト、スイセン等の有毒植物の誤食による食中毒が国内で起きています。

有毒植物は山中だけでなく、身近な場所にも自生していることがあります。また、有毒植物は食用の野草と特徴が似ているものがあり、簡単に見分けることが出来ません。さらに、有毒植物による食中毒は死に至ることがあります。そのため、食用と確実に判断できない植物については、絶対に「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」ようにしましょう。

【食中毒事例紹介】

- ・畑に自生していたイヌサフランをギョウジャニンニクと誤って採取、喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・野草のトリカブトをモミジガサと誤って採取、喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・知人から譲り受けたスイセンの球根をタマネギと誤って調理、喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・家庭菜園で栽培していたニラとスイセンを間違えて採取、喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・山中に自生していたマムシグサの実をその場で喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・バイケイソウをウルイ（オオバギボウシ）と誤って採取、喫食し、食中毒症状を呈した。
- ・野草のヨウシュヤマゴボウの実を採取、喫食し、食中毒症状を呈した。

食中毒事例を見てみると、知人から譲り受けた植物が食用植物ではなく、有毒植物だったというものがあります。知人から植物を譲り受けた際は、食べる前に、本当に食べても大丈夫な植物なのかご自身でも確認するようにしましょう。

【食用と間違えやすい有毒植物紹介】

- ・イヌサフラン…ギョウジャニンニク、ギボウシ、タマネギ、ジャガイモと間違えやすい
- ・トリカブト…ニンジンソウ、モミジガサと間違えやすい
- ・スイセン…ニラ、ノビル、タマネギと間違えやすい
- ・バイケイソウ…ギョウジャニンニク、ウルイ（オオバギボウシ）と間違えやすい
- ・グロリオサ…ヤマイモと間違えやすい
- ・クワズイモ…サトイモと間違えやすい
- ・チョウセンアサガオ…モロヘイヤ、アシタバ、ゴボウ、ゴマと間違えやすい

○厚生労働省「有毒植物による食中毒に注意しましょう」（リーフレットがあります）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/

○厚生労働省「自然毒のリスクプロファイル」（有毒植物の写真が載っています）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

★「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

大田区保健所では「手洗い実験キット」の貸し出しを実施しています。普段行っている手洗いが正しくできているかを目で見て確認することができます。

「手洗い実験キット」の貸し出しを希望される方は、大田区保健所生活衛生課 (5764-0698) にお問い合わせください。

詳しくはこちらへ↓大田区のホームページ

「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/shokuhin/ippan/tearai-kit.html>

「」

登録情報の変更・配信停止は以下 URL からお願いします。

<http://hokenjyo.city.ota.tokyo.jp/>

大田区保健所メールにご登録いただき、誠にありがとうございます。また、本メールの内容を充実させていきたいと考えております。

ご質問、ご意見、ご感想を以下のアドレスにお寄せください。

次号は、5月末に配信予定です。

eisei@city.ota.tokyo.jp 担当 高野 水野